

令和7年度当初予算案のポイント

林務部

令和7年度は、県内の充実した森林資源の循環利用をさらに促進するため、付加価値の高い県産材製品の商流の拡大や安定供給体制の強化を図るとともに、主伐・再造林を着実に推進するため、以下の取組を重点的に進める。

持続的な木材供給が可能な森林づくり

1 県産材の需要・商流拡大と安定的な供給体制の確立【主要事業No1, 2, 3】

- (拡) ・耐火集成材等の新たな部材や技術を活用する施設等に対して、補助上限額を上げるなど制度を拡充し、木造・木質化を推進
- (新) ・JAS認証取得の推進により、構造計算が必要な建築物への県産材の供給体制を強化
- (拡) ・県産ペレットの消費拡大に向け、ペレットストーブ等の導入を支援

2 適正な主伐と計画的な再造林の推進【主要事業No4, 5, 6, 7】

- ・主伐・再造林を促進するため植栽や下刈り等の初期保育(標準経費全額)への支援
- (拡) ・花粉の少ない苗木を含む優良苗木の生産拡大・安定供給
- (拡) ・再造林の支障となる林地残材の有効活用等への支援
- (拡) ・主伐・再造林の推進に必要な先進的な低コスト造林技術等の実証

3 林業就業者の確保・育成とイノベーションの創出【主要事業No8, 9, 10】

- (拡) ・新規就業者の確保のため、移住者を含めた林業への就職や転職への支援
- (拡) ・兼業や就業体験等による多様な人材の確保・育成の取組支援
- (拡) ・木曽谷・伊那谷フォレストバレーの取組の推進(人材の育成及びイノベーションの創出を図るため、「木や森に関するプロジェクト」の展開と民間事業者による取組を支援)

県民が恩恵を享受できる森林づくり

1 森林サービス産業の推進【主要事業No11】

- ・森林空間を健康や観光など様々な分野で活用する森林サービス産業を振興するためネットワークの運営、創業・活動支援、質の高いサービスを提供できる人材を育成・地域の里山や学校林を活用した森林環境教育への支援

県民の暮らしを守る森林づくり

1 ツキノワグマ対策及び狩猟者の確保・育成の推進【主要事業No12, 13, 14】

- (拡) ・追い払いや誘因物除去など出没対策への支援や市町村と連携した情報発信の強化
- (拡) ・有害鳥獣の捕獲を行う新たな担い手の掘り起こしを図るため、実践的な技術や狩猟の魅力を広める講座を実施

2 効果的な森林病虫害対策の推進【主要事業No15, 16】

- ・松くい虫被害レベルマップを活用した効果的な防除対策の推進
- (拡) ・被害リスクの高いアカマツ林、広葉樹林の伐採と木材利用促進